

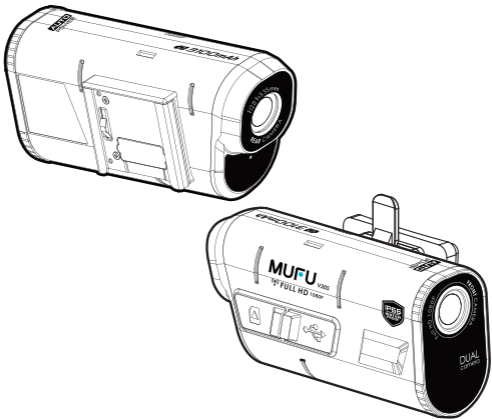
バイク用ドライブレコーダー 【取扱説明書】

MF-BDVR001

この度は本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

なお、お読みになった後も大切に保管してください。



MAXWIN

ご 注 意

- ・ 本機の取り付け、撮影映像の確認にはスマートフォンまたは、パソコンが必要になります。予めご用意ください。
- ・ 事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ず電源オフしてからmicroSDカードを抜いて保管してください。
- ・ 電源オンの状態でmicroSDカードの抜き差しを行わないでください。
- ・ 必ず1～2週間に一度、本機でmicroSDカードのフォーマットを行ってください。
- ・ 電源が切れない状況またはフリーズした場合は、リセットボタンを押して初期化してください。
- ・ 「緊急録画モード」が起動したらLEDインジケーターが緑に高速点滅し、3分間の間、動画を録画し続けます。本体マウントから外しても電源は落ちません。
- ・ 録画した動画が見当たらない場合、「緊急録画フォルダ」に保存されている可能性があります。ご注意ください。

お知らせ

**取扱説明書の
最新バージョンは以下のURLから
ご確認いただけます。**

※取扱説明書のダウンロードファイルはPDF形式になります。

<https://maxwin.jp/download/104839/>



この取扱説明書及び製品では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。表示と内容をよくご確認いただいてから本文をお読みください。

注意事項

- 1.ご使用前に、カメラレンズの保護フィルムを剥がしてからお使いください。
- 2.レンズに指の油脂や付着した汚れなどがある場合は、録画映像に影響を及ぼすことがあります。万が一汚れている場合は、水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いてください。
- 3.初めてのご使用時は、付属された充電ケーブルをお使いの上、フル充電まで充電してください。充電中は本機のランプが赤く点灯し、充電完了した場合は、ランプが赤に消灯します。高速充電を使用しないように、ご注意ください。***充電アダプターはType-C 5V/2A以下の仕様を対応可能(付属した充電ケーブルが本品のみをお使いください)**
- 4.本機を長時間使わない場合、内蔵バッテリーは低電圧保護モードに入る為、録画ができない場合があります。長時間使用しない場合、予め最短6ヶ月ごとに充電をおこなってください。
- 5.初めて使用する際、スマートフォンで専用アプリをダウンロードしてください。Wi-Fiパスワードは **12345678** です。
- 6.本機起動後、Wi-Fi自動的に接続します。**Wi-Fiは3分以内に接続されない場合、節電のため、自動的に切断されます。ご注意ください。**
Wi-Fi機能を再起動する場合、本機をマウントから取外し、もう一度取付てください。
***Wi-Fiの使用頻度と使用時間により、本機の使用時間が短くなる場合があります。ご了承ください。**
- 7.スピードクラスV30以上、容量32GB以上のmicroSDカードを推奨します。

- 8.定期的にmicroSDカードをフォーマットしてください。
(月1回microSDカードのフォーマットを推奨します。)
- 9.高湿度や温度差が大きい環境化では、レンズの曇りが発生する場合があります。解消法はmicroSDカードを取り出し、microSDスロットの蓋を開けたまま、数時間または、水気無くなるまで置いておいてください。
- 10.マウントは本機と頻繁に取付ると、マウントに傷跡が残るかもしれませんが、ご使用上の問題はありません。製品出荷時に検品の為、細かな傷が入る場合が稀にあります。予めご了承ください。
- 11.変形等により、故障の原因となる恐れがありますので、ご注意ください。
- 12.万が一、異物が入った場合、水がかかった場合、煙が出た場合、変な臭いがする場合など、異常が発生した場合は、直ちに使用を止めて電源をオフにしてください。

安全上のご注意

- ご使用地域の法律と車両安全考慮事項に基づき、事故防止のため、運転中は絶対に操作しないでください。
- 本製品を使用する前に、専用アプリと接続し、スマートフォンの時間と同期してください。
- 運転する際、実際の状況に判断してください。本製品で録画された映像は、あくまでも参考程度となります。
- 走行中に本機の映像を注視して操作しないでください。
その場合、前方不注意となり思わぬ事故につながる恐れがあります。
操作する場合は安全を確保したうえで行うようにしてください。
- 本製品は、適用される法律の限り、非営利目的のみご使用ください。
本製品の故障また使用によって生じた損害については、保証の範囲外となり、直接的、間接的問わず、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- Wi-Fi電波強度は建物などの障害物を透過できない場合があり、最大の対応距離は約5mです。

- Wi-Fi利用可能チャンネル:Ch1～Ch11。
- 本製品は無線データ通信を使用しており、近くのデバイスを干渉する可能性及び干渉される可能性があります。
- 電子レンジ及びその他電磁機器の干渉のないところでご使用ください。
- 環境により電波の受信状態が悪い場合があります。
- 本製品は2.4GHzの周波数帯で他のデバイスと一緒に使用する場合、両方の処理速度は遅くなる可能性があります。ご注意ください。
- 製品を使用する際、若干熱くなることがあります。ご使用上の問題はありません。
- 本製品に不適切な使用や操作などで、本機または付属品が破損した場合、保証は無効になります。
- 本製品の使用周波数は、他のデバイスとの干渉が起こる場合があり、悪影響や誤動作を引起す可能性があります。
- 干渉を起こさないため、以下の注意事項を守ってください。

【飛行機の場合】

搭乗時に、電波を発信するデバイスが禁止されています。本機のWi-Fi機能を必ずオフにしてください。

【車両】

本製品から放射される電波は、自動車の電子システムに干渉を与える可能性があります。車両の問題については、自動車のメーカーまたは代理店にお問い合わせください。

【ペースメーカー】

ペースメーカーに干渉を避けるため、本製品を作動しているとき、ペースメーカーから約15cm(6インチ)以上離してください。
尚、本製品を胸ポケットに入れしないでください。干渉が疑われる場合、すぐ本製品の電源を切ってください。

【医療機器】

個人用医療機器を使用されている場合は、機器の製造元または医師に相談してください。医療機器に影響がないことを確認した上、ご使用ください。

【医療機関】

病院や医療機関で、無線電波の影響を受けやすい精密電子機器を取り扱っているため、医療機関や医療関係者などの指示に従ってください。

【危険場所】

「危険場所」や「電磁波や静電気禁止」など標識が掲示されている場合、電磁波や静電気によって引火の恐れがあるため、電源を切るという指示に従ってください。

- 当社は、使用上のデータ/コンテンツの損失について責任を負いません。

使用上のご注意

本機についての注意事項です。必ずお読みください。

- 本機は事故の検証に役立つことも目的の1つとした製品ですが、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますのでご注意ください。また、本機をイタズラなどの目的で使用しないでください。これらの場合には弊社は一切責任を負いません。
- 本機は録画状態で使用することにより映像を記録しますが、全ての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- 録画された画像は事故の証拠として効力を保証するものではありません。
- 故障や本機の使用によって生じた損害、及び記録された映像やデータの損害、破損による損害は、法律上の請求の原因の種類を問わずいかなる場合においても本製品の使用または使用不能から生じる損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失又はその他の金銭的損害を含む)に関して、弊社は一切の責任を負わないものとします。

- 本機は常時記録型の映像記録装置です。microSDカードの記録がいっぱいになると古い映像から順に消して新しい映像を記録(上書き)します。事故などでデータが必要な場合は、速やかに車両のエンジンキーをオフにし、microSDカードを抜いてパソコンに保存するなどの対応をお願いいたします。
- 記録した映像を残しておきたい場合は、パソコンのハードディスクにコピーしておくなどの対応をお願いいたします。
- 内蔵バッテリーの劣化などにより、電源電圧が低い場合には、録画は動作しないことがあります。
- 運転者は走行中に本機を注視したり操作しないでください。前方不注意となり思わぬ事故につながるおそれがあります。操作する場合は安全を確保したうえで行うようにしてください。
- 本機が起動中にmicroSDカードを抜かないでください。
microSDカードが破損し、映像を記録できなくなるおそれがあります。
microSDカードの破損で映像が記録できない件については、弊社は一切責任を負いません。
- LED式信号機は目に見えない速さで点滅しているため、本機で撮影すると、点滅して撮影される場合があります。信号が映っていない場合は、前後の映像や周辺の車両の状況から判断願います。LED式信号機が映らない件について弊社は一切責任を負いません。
- 本製品は全てのスマートフォンとの接続動作を確認したものではありません。そのため全てのスマートフォンとの動作を保証するものではありません。

microSDカードについて

- 本機を使用するときは、microSDカードが必要です。
 - 使用できるmicroSDカードについて
本書では特にことわりのない限り「microSDHCカード」、「microSDXCカード」microSDカードと総称して表示しています。
本機では下記のSD規格に準拠したmicroSDカードに対応しています。
- ・microSDXCカード： 容量:32～128GB、スピードクラス:CLASS10以上
- ※未使用や利用しているカードに関わらず、初めに本機でフォーマットを行ってください。
 - ※全てのmicroSDカードでの使用を保証するものではありません。
 - ご使用の際には、必ずmicroSDカードに付属の取扱説明書も合わせてご確認ください。
 - microSDカードとの相性による動作不良については一切の責任を負いかねます。
 - microSDカードによっては、挿入、取り外しにくい場合があります。
 - microSDカードは消耗品であり、書き込み可能回数など製品寿命があります。
 - 使用状況によりmicroSDカードの寿命は短くなります。
※寿命となったmicroSDカードはパソコンでも読み込みができなくなるなど、正常にご使用できなくなります。
 - 正常に使用していた場合であっても、microSDカードは消耗品のため、定期的に新品交換またはフォーマットすることをおすすめします。
 - 長期間フォーマットがされていない場合、デフラグ(断片化)が発生し、正しく録画がされない可能性がありますので、定期的にフォーマットを行ってください。

- フォーマットは本機で行うようにしてください。本機以外の製品やパソコン等によるフォーマットでは正しく録画ができない場合があります。
- microSDカードに異常がある場合、本機でフォーマットができない場合があります。
- microSDカード内へ本機以外のデータを保存しないでください。正常に動作しなくなる場合があります。
- microSDカードエラー発生時は、記録ファイルが復旧できない可能性があります。
- microSDカードの容量や保存されているデータ量によっては、起動時間や録画ファイルの読み込みに時間がかかる場合があります。
- 変形しているmicroSDカードを使用するとエラー発生および故障の原因となります。
- 重大な事故などで本機内部電源が断たれた場合やmicroSDカード自体が破損した場合、記録することができない場合があります。また、記録されているデータが破損する可能性があります。
- 本機の動作温度が仕様外の場合、microSDカードが正常に動作しない場合があります。
- microSDカードの消耗に起因する故障や損傷においては、弊社が保証するものではありません。
- あらゆる事象において破損、消失したデータの復旧サービス等は行っておりません。
- 思わぬ故障や破損等により、データが消失する可能性がありますので、定期的なデータのバックアップをおすすめします。

microSDカードお取り扱い時のご注意

本製品に使用する microSDカードで厚さ 0.8mm以上のものはご使用にならないでください。

■カードスロットが詰まり、正常に取り出せなくなることがあります。

国内正規品の microSDカードのご使用を推奨致します。

容量:32GB

品番:SD-A32G



容量:64GB

品番:SD-A64G



容量:128GB

品番:SD-A128G



※microSDカードスロットの挿入口には、microSDカード以外のものは入れないでください。

※microSDカードラベルなどを貼らないでください。

本製品の防水性能について

■ドライブレコーダー本機:

本機は、IP66相当の防塵・防水仕様となっています。

※防水性能は当社試験方法によるものです。

※保護ゴムキャップは取り外さないでください。

※完全防水ではありませんので、水中では使用しないでください。

※本機が濡れた場合、乾いたやわらかい布などで水分を丁寧にふき取ってください。

●本製品の各部品への内部浸水/結露による故障は、保証期間内であっても保証対象外となります。予めご了承ください。

●本製品をご使用の際は、湿気や高温(60℃以上)、極端な温度変化のある環境下を避けてください。

●洗車時には本製品を外して洗車してください。保管してください。

内蔵充電式バッテリーについて

内蔵充電式バッテリーについて本機には3100mAhのバッテリーを内蔵しております。※利用や保管状態に応じて劣化致しますので、充電回数、動作時間に関わらず電池寿命は保証対象外です。電池特性に合った利用・保管方法をお願いいたします。

- 本機を炎天下の屋外や直射日光の強いところなど、高温になる場所に放置しないでください。バッテリー内部で異常な化学反応が起こり、液漏れ、発熱、発煙、膨張、破裂、発火などの原因となります。
- 鋭利なもので刺したり、叩いたりしないでください。バッテリーが破裂や変形したりガス漏れなどにより、液漏れ、発熱、発煙、膨張、破裂、発火などの原因となります。
- 本機が稼働している状態でなくても、バッテリーは自然放電してしまいます。バッテリー性能に限らず自然放電による、長期の内部電力量の担保には限界があります。購入後は速やかに、本機の充電をしてください。
※バッテリー満充電時の自然放電は目安は約2ヶ月ですが、保証値ではありません。
- 過放電は電池寿命を縮め充電出来なくなる場合があります。電池切れの前に充電して下さい。
- 本機を長時間使用しない場合は本機から充電ケーブルを外してください。
- 本機を長時間使用しない場合はバッテリー残量を50%程度にしてから保管してください。

アプリ操作時のご注意

設定画面を開くと、システムにより録画が中断されますので、操作完了後【戻る】ボタンを押して頂き録画画面に戻してください。

本製品の利用開始することで、上記の内容に同意したものと見なされます。

1.同梱物確認



本体



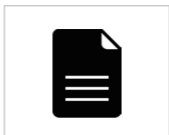
本体マウント



Type-C充電ケーブル

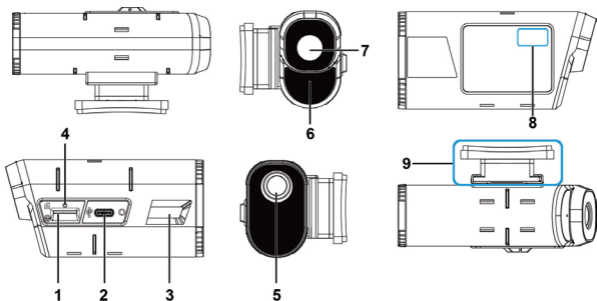


風切音対策スポンジ



取扱説明書

2.製品各部説明



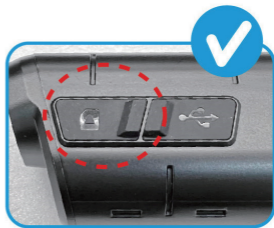
1	microSDスロット	6	マイク
2	USB Type-C 充電口	7	リアカメラ
3	LEDインジケータ	8	電源センサー
4	リセットボタン	9	マウントの取付位置
5	フロントカメラ		

3. microSDカードの挿入方法




下記画像の様にmicroSDカードスロットの蓋を開け、カードの金属面は”上”にしてからスロットに差し込みます。確実に固定された事確認してから蓋をしめます。

蓋は確実に本体と密着する様に閉めてください。
水が入ると、レンズが曇る恐れがあります。

下記の写真のように蓋を閉めた後に回りもきちんと本体に密着するように押してください。



4. LEDインジケータの説明

インジケータ	状態	説明
録画ランプ 	緑 点滅	録画中
	緑 点灯	電源オン、録画待機中/ microSD カード未挿入
	緑 高速点滅	緊急録画
充電ランプ 	赤 点灯	充電中
	赤 消灯	充電完了
	赤 高速点滅	緊急録画
バッテリー残量 	オレンジ 点滅	低電力
	オレンジ 高速点滅	低電力緊急録画
USBモード	赤 点灯	PC と接続し、録画データの 読み取りができる

■ご注意

- 1.初回のご使用は必ず同梱のType-C充電ケーブルで赤いランプが消えるまで充電してください。(充電時間は約5時間)
- 2.録画中、緑のランプがゆっくり点滅している場合、録画データはmicroSDカードの「一般フォルダ」に保存されます。
- 3.緑のランプがフラッシュ(高速点滅)している場合、録画データは「緊急録画フォルダ」に保存されます。※緊急録画に入ると、3分間録画し続けます。本体をマウントから外しても電源は落ちませんので、ご注意ください。
- 4.緑のランプが点灯している場合、録画は停止しています。

5. 警告音の説明

ビープ音：通知音	説明
ビープ音 短い通知音が3回鳴る	電源起動中
ビープ音 長い通知音が1回鳴る	microSDカードが挿入されていない または、microSDカードが未フォーマット
ビープ音 短い通知音が5回鳴る	バッテリー残量が少ない およそ3～5分後に自動的に電源オフ
ビープ音 短い通知音が5回鳴る	本体を本体マウントから取り外すと自動的に 電源オフ

6. 専用アプリのインストール

初めてのご使用は、必ずスマートフォンで専用アプリ「MUFU Video」をインストールしてください。



下記QRコードをスマートフォンのカメラでスキャンし、Google PlayもしくはApp Storeで「MUFU Video」を検索し、ダウンロードしてください。



iOS



Android

■ご注意

アプリ内の表示や機能は、アプリのバージョンにより異なる場合があります。
Google PlayもしくはApp Storeにて最新バージョンをダウンロードしてください。

7. Wi-Fi機能、専用アプリの説明

- 1 本体をマウントにセットし、電源オンになるとWi-Fi機能が自動的にオンになります。スマートフォンのWi-Fi設定画面で、「MUFU_V20S_xxxxxx (下6桁はランダム数字)」を選択してください。出荷時暗証番号「12345678」を入力し、本体と接続完了。
- 2 Wi-Fiを接続後、インストールした「MUFU Video」を開き、本体の設定を行なってください。
(アプリの使用方法は「12.専用アプリ操作の説明」をご覧ください)



■ご注意

1. 電源オンにしてから3分間Wi-Fiはオンの状態になります、アプリ「MUFU Video」を使用していなければ、節電の為、Wi-Fi機能は自動オフになります。再起動の場合、本体をマウントから取り外し、本体のLEDランプが消灯してから再び取付けてください。
2. スマートフォンとWi-Fi接続距離は約5m半径。(障害物がない場合)
3. アプリの言語はスマートフォンの言語設定と同じになります。(言語設定がない場合、出荷時は日本語設定になります。)

3 ソフトウェアの更新の流れ

1. Wi-Fiでスマートフォンと本体を接続
2. アプリを開いて、バージョンを確認
3. スマートフォンに新しいデータをダウンロード
4. ダウンロードしたデータは 本体に送る
5. 本体を更新
6. 更新完了

■更新前のご注意

1. 付属されたType-Cケーブルをご使用ください。
2. バージョンを確認したうえ、更新してください。

8. 本体の取付

前方と後方の録画角度が異なるため、最適な録画角度を確保するため、本体をヘルメットの「右側」に取り付ける必要があります。

推奨位置以外の取付は必ず録画角度をご確認の上ご使用くださいませ。

取付手順:

① 本体をマウントにセットします。※セット後にLEDインジケーターが緑になります。



※カチッと音がするまで
一番下まで本体をセットしてください。

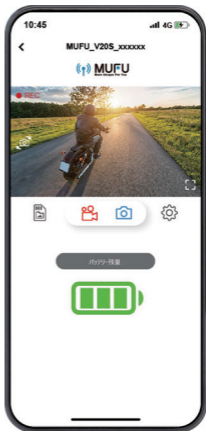
② 上記①の本体とマウントをヘルメットの右側に試し設置します。



③ スマートフォンのWi-Fi設定が「MUFU_V20S_xxxxxx」デバイスに接続されていることを確認し、アプリ「MUFU Video」を開き、プレビュー画面で録画角度をご確認ください。



※貼り付けは必ず録画角度のご確認後にしてください。



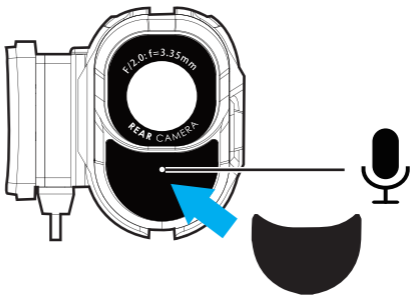
- 録画角度の調整が終わりましたら、取り付け位置がわかるように記録し、一時的に本体とマウントをヘルメットより離します。
- 確認した取付位置を徹底的に綺麗に拭拭します。表面に**汚れや水分がない状態**で、マウントにある赤いフィルムを剥がし、ヘルメットに貼り付け固定させます。

※しっかり密着させるため、貼り付け後に強く抑えることをおすすめします。

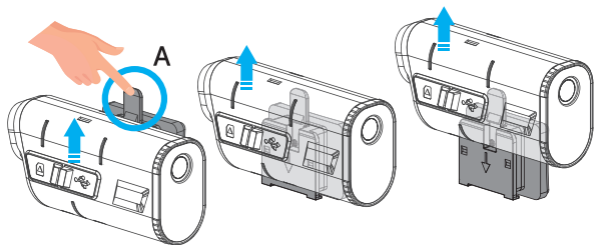
本体マウントの粘着力を最大限に引き出すため、両面テープを貼ってから12時間置いてからご使用ください。



- ⑥ 走行中、風切音などの騒音は避けられません。必要に応じて本体のマイク部に対策スポンジを貼り付けてください。



7 Aを押すと、取付マウントから本体が上方方向に持ち上がり、取り外れます。



9. 補正とフォーマット

取り付け完了後に、「MUFU Video」アプリにて録画角度の最終調整しましたら、アイコンから本体設定画面へ移動。

初めてのご使用は必ず設定画面より①傾き補正②microSDカード初期化を行なってください。



①傾き補正:

傾き補正を行った状態をベースに、傾きを検知します。事故などでバイクが傾くことを、本体が検知すると、自動的に「緊急録画」を開始します。

緊急録画時はLEDインジケーターが高速点滅し、録画データは「緊急フォルダ」内に保存されます。緊急フォルダ内のデータがいっぱいになると、アプリ内で「緊急録画データが書き込まれます。重要なデータをバックアップしてください」と表示されます。※定期的に緊急録画データを確認及びバックアップをしてください。

②microSDカード初期化:

microSDカードの長期使用は、書き込み性能に影響を与える場合があります。

microSDカードを正常に使用できるように、本体は30日ごとに初期化します。

※初期化する前に、重要なファイルをバックアップしてください。

■ご注意

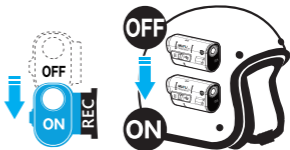
1. microSDカードの損傷を避けるため、本体の電源が入っている状態で、microSDカードの抜き挿しをしないでください。
2. microSDカードには寿命があり、長期使用により書き込み速度が低下したり、ストレージが無効になる場合がありますので、その場合は新しいmicroSDカードに交換してください。

10. 電源オン、オフ自動切替

1 本体マウントへのセット：

台湾で特許を取得した独自技術により、本体(カメラ)の着脱を感知して電源のオン/オフが可能。

カメラをマウントにセットすると、自動的に電源が入り、録画スタートします。



2 動作検知：

ヘルメットを置いた状態で3分間が経過すると自動で電源がオフになり、余分なバッテリー消費を抑えます。

また、ヘルメットを持ち上げれば再びオンに。乗り降りの度に、ボタン操作でオン/オフを切り替える必要はありません。



※この機能を利用する前提として、本体をマウントにセットされ、アプリのカメラ設定で「動作検知」をオンにする必要があります。

■オプションパーツ

電源キー：本体をヘルメットから外した後、ポータブル電源キーとして使用できます。



■ご注意

- ・本体が録画中はインジケータライトが緑色でゆっくり点滅し、動画データがmicroSDカードに保存されます。
- ・microSDカードの空き容量がなくなると、ループ録画機能で最も古いデータから上書きして録画を続けます。
- ・LEDインジケータライトが点灯し、点滅していない場合は、microSDカードが挿入されているかをご確認してください。

11. Wi-Fi接続パスワードの変更

Wi-Fi接続時のパスワードを変更したい場合は、以下の手順で変更ください。

※変更せず出荷時のパスワードをそのまま使用しても問題ありません。

- 1 スマートフォンと本体を接続し、「MUFU Video」アプリ内の  設定アイコンより本体設定画面に入ります。「**Wi-Fi接続パスワード設定**」を選択します。



11:02 4G LTE

< Wi-Fiパスワード設定

Wi-Fiパスワード設定

パスワードは8-19つの数字、文字の組み合わせのみをサポートします

新しいパスワード

新しいパスワード再入力

オーケー

- 新しいパスワードを入力
- 再度新しいパスワードを入力
- 「確定」を押すと、「変更後に再度本体とスマートフォンの接続をしてください。」と表示されます。「はい」を押してください。
- スマートフォンのWi-Fi設定画面で再度接続してください。
- アプリを閉じる、②再度Wi-Fi接続
- ② iPhoneは、Wi-Fi設定画面から「MUFU_V20S_xxxxxx」を選択し、「このネットワークを削除」を選択します



*注意: Android の場合、この手順は省略できます。

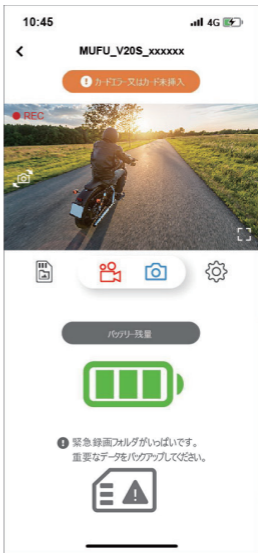
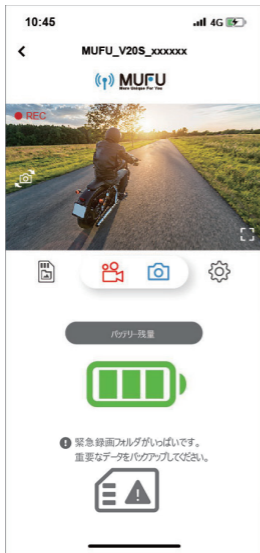
- ③ スマートフォンのWi-Fi設定画面より、再度「MUFU_V20S_xxxxxx」を選択し、新しいパスワードを入力し接続します。

■ご注意


パスワード変更後必ずメモを取ってください。忘れた場合はメーカーにてファームウェア更新が必要です。

12. 専用アプリ操作の説明

①メイン画面



イメージ	説明
	MUFUロゴ/microSDカード情報
	カメラのリアルタイム映像を出力
	フロント、リアカメラの表示切り替え
	全画面表示
	録画/一時停止
	静止画を保存
	SDカード内録画データ (録画データの再生)
	本体設定
	通知：本体バッテリー残量


イメージ	説明
<p>❗ 緊急録画フォルダがいっぱいです。重要なデータをバックアップしてください。</p> 	<p>通知：緊急録画ファイルがいっぱいになり、古いデータから上書きされます。重要なデータをバックアップし、緊急録画ファイルを削除するとこの通知が表示されません。</p>

■注釈

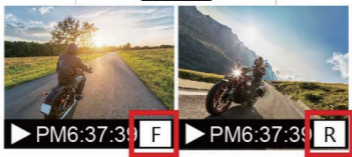
1. アプリ起動後自動的にスマートフォンの時間と同期します。
2. アプリの画面と機能はバージョンによって変わることがあります。Google PlayもしくはAPP Storeで最新版をダウンロードしてください。

②データ再生、削除及びダウンロード

録画したデータの再生及び削除はスマートフォンの端末にダウンロードすることが出来ます。




1. メイン画面の  からmicroSDカード内のデータを確認できます。
※データ確認時は録画停止となります。

2. 画面にmicroSDカード内のデータ一覧が表示されます。再生したいデータをタップします。データは、「通常録画」「静止画」及び「緊急録画」に分けられます。表示画像の右下に「F：フロント」「R：リア」と表示されます。



3. 削除、ダウンロードしたい時には、右側の[選択]を押し、データを選択します。選択完了後に下に表示されているダウンロードもしくは削除のアイコンを選択します。




イメージ	説明
	<p>ファイルをローカルアルバムにダウンロードします。ダウンロード後は、ドライブレコーダー本体と接続せずに閲覧できます。</p>
	<p>データの削除、microSDカード内のデータ削除</p>
	<p>ダウンロード済みの表記</p>

■注釈

- 録画再生の時に音声がでない場合は、設定で録音機能オンになっているかを確認して下さい。録音機能がオンで、音声がでない場合は、スマートフォンはサポートしていないビデオコード形式になっている可能性があります。音声確認したい場合には、データをスマートフォンにダウンロードし、VLCなど他の再生アプリで確認ください。※全ての端末で再生できる保証はありません。
- 削除したデータは復元できません、削除する前に必ず必要なデータを保存してください。
- スナップショットはmicroSDカード及びアプリのアルバム内に保存されます。
- 大量に動画ファイルや静止画ファイルをダウンロードする際には、付属Type-Cケーブルでパソコンに保存する事をおすすめします。

③ダウンロード済データ確認

データをダウンロード後にアプリ内の[アルバム]で確認ができます。






1. メイン画面の  [アルバム]を選択します。

※本体と接続している場合は、録画停止となります



動画ファイルまたは画像ファイルをクリックして、再生、削除、編集などを行います。

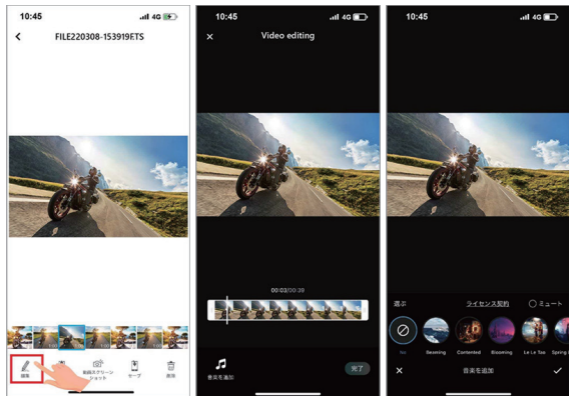


アイコン	説明
	データの編集
	データをシェア
	スクリーンショット (動画ファイルから静止画を切り出す)
	動画ファイルや静止画ファイルをスマートフォンのアルバムに保存： 正常に保存されると、画面に「アルバムに保存されました」と表示され端末のアルバムに「MUFU Video」フォルダが自動的に生成されます。
	データの削除： アプリのアルバムに保存されているデータは削除されますが、microSD カード内のデータは削除されません。

4 録画データの編集

アプリの[アルバム]よりダウンロードしたデータを開き、下部にある アイコンを選択すると、データの編集ができます。

1. 録画データの編集：音声記録を削除し、BGMを入れることができます。




2. 静止画の編集：カット編集ができ、録画データのフィルム変換ができます。



5 本体設定について

設定メニューより、各種設定ができます。

1. メイン画面下の  アイコンから[本体設定メニュー]に入り設定を行います。
この時に本体の録画は停止します。
2. 設定のアイテムについて、下記をご覧ください。

メニュー項目	説明	設定項目
動作検知	本体を放置状態で3分経過すると自動的に電源がオフになります。 本体を持ち上げると再び電源がオンになります。	オン / オフ

メニュー項目	説明	設定項目
音声記録	音声録音の設定をします。	オン / オフ
ループ録画設定	保存される録画データの録画時間を選択します。※設定時間でデータを分割し、記録します。	1分 / 3分
傾き補正	取り付け完了後に設定してください。 ※傾きを検出すると緊急録画が開始されます。	キャンセル / 確定
緊急録画	緊急録画機能の設定をします。 ※緊急録画機能を起動すると、緑に高速点滅し、3分間録画し続けます。 ファイルがロックされて「緊急録画フォルダ」に保存されます。	オン / オフ
microSDカード初期化	microSDカード初期化をします。 ※カード内のデータが削除されます。	キャンセル / 確定
Wi-Fi接続時間設定	Wi-Fi接続時間を選択します。 ※常時オン/3分後オフかを選択します。 ※Wi-Fiを常時オンの状態である場合、バッテリーの減りが早くなる可能性があります。	常時オン / 3分後オフ
透かし	録画データに日付と時刻を表示します。	オン / オフ
フロントカメラEV値の設定	光の量(露出値)を設定をします。	+3 ~ -3
リアカメラEV値の設定	光の量(露出値)を設定をします。	+3 ~ -3

メニュー項目	説明	設定項目
Wi-Fiパスワード設定	Wi-Fi接続時のパスワードを変更します。	
設定初期化	本体を初期化し、工場出荷時の設定に戻ります。	キャンセル / 確定
バージョン	現在のファームウェアバージョンを表示します。	

13. オプション品(別売り)

※仕様が変更になる場合があります。予めご了承ください。



専用収納ケース



本体マウント



電源キー



クリップ式マウント

14. 詳細スペック

MF-BDVR001

項目	説明
イメージセンサー	200万画素CMOSセンサー
有効画素数	1920 (H) × 1080 (V)
記録媒体	スピードV30以上のmicroSDカード推奨 最大128GBまで対応
レンズ	広角レンズ搭載 / F値:2
録画サイズ/フレームレート	フロント : 1080P / 27.5 fps リア : 1080P / 27.5 fps
録画ファイル形式	TS形式 (1秒単位で保存)
静止画ファイル形式	JPG形式
Gセンサー	3軸加速度センサー
GPS	なし
Wi-Fi	内蔵
マイク	内蔵
バッテリー	3100mAh
操作温度	-10° ~ 60° C
操作湿度	20 ~ 70% RH
保管温度	-20° ~ 70° C

項目	説明
寸法	約98 × 51 × 38.5 mm
重量	約142g

内蔵 IEEE 802.11g/n(HT20) Wi-Fiチップ: RTL8188FTV

項目	説明
Wi-Fi周波数帯	2412~2462MHz
Wi-Fiチャンネル	Ch1~Ch11

15. 主な特徴



取付&設置がかんたん / 配線がなくてスッキリ



センサー電源ON/OFF / 装着即時録画



専用アプリ「MUFU Video」で映像確認及び再生



3100Ahバッテリー内蔵 / 7時間連続録画



傾き検知で自動データロック



本体 IP66 防塵防水

MAXWIN